



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名  
 コード番号 3504 URL http://www.maruhachi.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧口 陽夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 日野原 和夫 (TEL) 045-471-0808  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,340	—	619	—	27	—	2	—
28年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △267百万円( —%) 28年3月期第1四半期 ー百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	0.19	—
28年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成28年3月期第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年3月期第1四半期連結累計期間の数値及び平成29年3月期第1四半期累計期間の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	55,360	43,891	79.3
28年3月期	54,694	43,849	80.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 43,891百万円 28年3月期 43,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,952	△3.9	819	△37.9	1,016	14.0	780	36.0	50.59
通期	21,576	△2.6	1,531	△27.6	1,942	3.2	1,434	2.7	92.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	16,579,060株	28年3月期	16,579,060株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,081,540株	28年3月期	2,263,340株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	15,346,487株	28年3月期1Q	—株

(注) 当社は、平成28年3月期第1四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数（四半期累計）」を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株式相場や為替相場の不安定な動きを背景に、企業収益や個人消費に足踏み状態がみられ、景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。6月には、イギリスにおいて国民投票で同国のEU離脱が決まり、円高が進み、株式相場が大きく下落するなど、金融市場の混乱が見られました。

このような状況下、当社グループ主力のダイレクトセールス部門においては、営業社員の採用・増員に苦戦し、販売は伸び悩みましたが、お客様センターでのアポイントによる訪問活動を着実に継続し、既存顧客との接点強化に努めてまいりました。販売の内訳としては、製品（ふとん類）の販売は伸び悩みましたが、良質のふとんを長く使いたいというお客様のニーズが増加し、ふとんのリフレッシュサービスが拡大傾向にあります。また、リビング周辺の「ワンストップ ショップ」を目指して前期より取扱いを開始したオーダーカーテン並びに畳の販売は好調に推移いたしました。

レンタル部門、ホテル・旅館向け販売部門においては、法人等の好調な需要に支えられ、業績は順調に推移いたしました。

この結果、売上高は5,340,009千円、営業利益は619,930千円となりました。

当第1四半期末において豪ドルに対して円高が進行したことにより、当社子会社が保有する豪ドル建て金融資産に生じた為替差損を主な理由として、営業外費用を706,718千円計上いたしました。これにより、経常利益は27,994千円、親会社株主に帰属する四半期純利益については2,872千円となりました。

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

#### ① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は5,126,414千円、営業利益は512,324千円となりました。

#### ② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は213,595千円、営業利益は107,605千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より666,547千円増加し、55,360,744千円となりました。これは主に、現金及び預金が1,020,769千円増加の一方で、投資有価証券が619,211千円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より623,868千円増加し、11,468,799千円となりました。これは主に、収用補償金の前受金及び支払配当金に係る源泉税の預り金が発生し、その他（流動負債）が780,947千円増加したことによるものであります。

#### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より42,679千円増加し、43,891,945千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月の連結業績予想につきましては、平成28年5月12日付の平成28年3月期決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。当該変更が、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,490,369	20,511,139
受取手形及び売掛金	7,791,153	8,080,719
有価証券	1,668,466	1,441,333
たな卸資産	4,616,502	4,567,218
繰延税金資産	142,105	315,616
その他	463,759	658,051
貸倒引当金	△69,202	△67,423
流動資産合計	34,103,154	35,506,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,735,280	19,649,432
減価償却累計額	△15,239,821	△15,224,864
建物及び構築物(純額)	4,495,459	4,424,567
機械装置及び運搬具	5,966,587	5,793,936
減価償却累計額	△5,598,301	△5,441,557
機械装置及び運搬具(純額)	368,285	352,379
工具、器具及び備品	829,365	830,272
減価償却累計額	△635,961	△640,609
工具、器具及び備品(純額)	193,404	189,662
土地	13,113,470	13,095,008
建設仮勘定	4,414	14,275
有形固定資産合計	18,175,034	18,075,893
無形固定資産	94,206	87,640
投資その他の資産		
投資有価証券	1,770,193	1,150,982
繰延税金資産	157,359	146,761
その他	429,549	430,328
貸倒引当金	△35,301	△37,517
投資その他の資産合計	2,321,801	1,690,554
固定資産合計	20,591,041	19,854,088
資産合計	54,694,196	55,360,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	758,387	495,778
1年内返済予定の長期借入金	500,000	500,000
未払金	765,191	814,258
未払法人税等	223,209	79,631
賞与引当金	231,806	360,283
返品調整引当金	100,326	98,164
割賦利益繰延	1,408,536	1,433,737
その他	723,214	1,504,162
流動負債合計	4,710,673	5,286,016
固定負債		
長期借入金	4,500,000	4,500,000
役員退職慰労引当金	50,632	50,632
退職給付に係る負債	435,290	441,597
長期預り保証金	1,098,390	1,118,233
繰延税金負債	—	24,696
その他	49,945	47,623
固定負債合計	6,134,257	6,182,783
負債合計	10,844,930	11,468,799
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,110,246	1,427,998
利益剰余金	47,008,860	46,582,261
自己株式	△4,637,723	△2,216,142
株主資本合計	45,581,382	45,894,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,161	△6,972
繰延ヘッジ損益	△8,678	△10,710
為替換算調整勘定	△1,748,599	△1,984,489
その他の包括利益累計額合計	△1,732,117	△2,002,173
非支配株主持分	0	0
純資産合計	43,849,265	43,891,945
負債純資産合計	54,694,196	55,360,744

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,340,009
売上原価	2,016,479
売上総利益	3,323,530
販売費及び一般管理費	2,703,600
営業利益	619,930
営業外収益	
受取利息	66,333
受取配当金	5,467
受取手数料	31,286
その他	11,696
営業外収益合計	114,783
営業外費用	
支払利息	3,766
為替差損	694,091
その他	8,860
営業外費用合計	706,718
経常利益	27,994
特別利益	
有形固定資産売却益	990
特別利益合計	990
特別損失	
有形固定資産除却損	1,126
特別損失合計	1,126
税金等調整前四半期純利益	27,859
法人税等	24,986
四半期純利益	2,872
非支配株主に帰属する四半期純利益	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,872



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益		2,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		△32,133
繰延ヘッジ損益		△2,032
為替換算調整勘定		△235,890
その他の包括利益合計		△270,056
四半期包括利益		△267,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		△267,183
非支配株主に係る四半期包括利益		—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社株式は、平成28年4月8日付で、名古屋証券取引所市場第二部に上場いたしました。株式上場にあたり、平成28年4月7日を払込期日とする公募による自己株式の処分により、資本剰余金が1,446,237千円減少し、自己株式が2,081,846千円減少しております。

また、平成28年5月11日を払込期日とするオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連した第三者割当による自己株式の処分により、資本剰余金が236,009千円減少し、自己株式が339,734千円減少しております。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,427,998千円、自己株式が△2,216,142千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	5,126,414	213,595	5,340,009	—	5,340,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	59,864	59,864	△59,864	—
計	5,126,414	273,460	5,399,874	△59,864	5,340,009
セグメント利益	512,324	107,605	619,930	—	619,930

(注) 1. 売上高の調整額△59,864千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。